

大山西町町会

昭和31年に板橋四丁目睦会として設立し、昭和48年には、名称を大山西町町会に改め、約900世帯で発足しました。当時は町会の中央を大山西銀座商店街が突き抜けておりました。10年程前に都道26号道路が開通し、街の景色は変貌しました。(削除)沿道(都道26号道路沿い)には大山西町公園、ふれあいロードが新設され、大きなビルが多く建設されています。

また、大山小学校の跡地に建設されたマンション入居者の殆どの方が町会に入会され、子供達の声が多く聞かれる様になりました。令和4年現在、世帯数も約2,000世帯を数えます。

板橋(交通)公園も小学校の跡地の一部と合体が決定され、広くなる交通公園をどのような公園にするのか、現在住民代表、近隣代表の方々と話し合いがされています。数年後には子供からお年寄りが集い遊べる、和やかな公園になることを期待し、また、公園の広場で恒例の納涼盆踊りを賑やかに開催したいと考えております。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



変わりゆく都道26号道路



どう変わるのか板橋公園(交通公園)